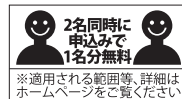


フロー・マイクロ合成技術の医薬品研究の活用および原薬製造の連続化に関する最新事例を紹介！
社内への技術導入の流れと弊社事例！



フロー・マイクロ合成技術／マイクロリアクターの 原理～活用のポイントと スケールアップ実用化／GMP製造・管理



連続生産で有益な管理戦略(ロットサイズの見え方, バリデーション, 安定性試験, 現時点での考察)

| | | | |
|-----|--|----|-------------------------------|
| 日時 | 2020年1月29日(水) 13:00～16:30 | 会場 | 東京・港区浜松町 芝エクセレントビル B1F KCDホール |
| 受講料 | 49,500円 ⇒S&T会員 47,020円 ※S&T会員(郵送DM案内あるいはE-mail案内を希望される方)は価格が5%OFFになります。 (定価: 本体45,000円+税4,500円 会員: 本体42,750円+税4,270円) | | 資料付 |

講師 塩野義製薬(株) 研究企画統括室 主幹研究員 博士(工学) 高山 正己 氏
紹介 【主な研究・業務】 医薬品化学, 有機合成化学, フロー合成化学
 【業界での関連活動】 近畿化学協会フロー・マイクロ合成研究会 幹事

趣旨 フロー・マイクロ合成技術の医薬品研究の活用および原薬製造の連続化に関する最新事例を紹介する。
 医薬品研究の将来への展望を述べるとともに、世界で活発に行われている国家プロジェクト, コンソーシアムに関しても紹介する。

- こんな事が学べます**
- フロー・マイクロ合成の基礎知識
 - 医薬品合成研究におけるフロー・マイクロ合成技術の使いどころ
 - 原薬製造におけるフロー・マイクロ合成技術の活用法
 - フロー・マイクロ合成技術の医薬品研究における活用の方向

| | | |
|--------------|--|---|
| プログラム | 1. フロー・マイクロ合成技術の概要 1.1 マイクロリアクターとは 1.2 バッチとフローの定義 1.3 フローの特徴 1.4 メリット, デメリット | 2.2.5 危険反応, 特殊反応に対する影響 ～品質向上・コスト低減・安全性向上～ 2.2.6 マルチパーパスのコンテナファクトリーの導入 2.2.7 コストに対するインパクトの考察 |
| | 2. 医薬品, 原薬製造プロセスへの展開 2.1 連続生産(フロー合成含む)に対するPMDAの考え方 2.1.1 連続生産とは 2.1.2 国内又は医薬品業界における検討状況 2.1.3 連続生産で有益な管理戦略 (ロットサイズの見え方, バリデーション, 安定性試験, 現時点での考察) 2.2 医薬品生産現場でのフロー合成技術の活用 2.2.1 連続生産へのチャレンジ 2.2.2 フロー合成と抽出及び結晶化による精製の組み合わせによる連続化 2.2.3 フロー合成でcGMP下でAPIを生産した事例 2.2.4 完全フロー合成による連続化 | 3. 医薬化学研究での活用事例 3.1 化合物の自動ライブラリー合成 3.2 中員環ライブラリーの合成 3.3 光化学・電極反応への活用 3.4 創薬研究の自動化へのチャレンジ 3.5 合成ルート・反応条件の自動検索へのチャレンジ 3.6 合成受託企業のメリット |
| | 4. フロー合成を取り巻く最新動向(日本・米国・欧州の動向) 4.1 コンソーシアム関係 4.2 反応集積化が導く中分子戦略 | 5. 社内への技術導入の流れと弊社の事例 |
| | 6. 今後の展望(まとめ) <input type="checkbox"/> 質疑応答・名刺交換口 | |

■2名同時申込みで1名分無料■
(1名あたり定価半額の24,750円)

※2名様ともS&T会員登録をしていただいた場合に限りです。 ※他の割引は併用できません。
 ※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。
 ※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。
 ※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。
 ※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。 ※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙 C200108 (フロー・マイクロ合成)

| | | |
|------------|---------------------------------|--|
| 会社名 団体名 | | |
| 部署 | | |
| 役職 | 〒 | |
| ふりがな | 住所 | |
| 氏名 | | |
| TEL | FAX | |
| E-mail | ※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。 | |

※太枠の中をご記入下さい。 ※□にチェックをご記入ください。
 ※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

| | |
|---|--|
| 今後のご案内 | |
| <input type="checkbox"/> E-mail希望・登録済み | S&T会員価格を 適用いたします。 (E-mailアドレス必須) |
| <input type="checkbox"/> 郵送希望・登録済み | |
| <input type="checkbox"/> 希望しない | |
| お支払方法 | |
| <input type="checkbox"/> 銀行振込 (振込予定日 月 日) | |
| <input type="checkbox"/> 当日現金払い | |
| 通信欄 | |
| | |

●受講料について
 「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。
 ●お申込みについて
 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。
 また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。
 お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。
 ●お支払いについて
 受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、
 もしくは当日現金にてお支払いください。
 銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。
 振込手数料はお客様が負担ください。

●個人情報の取り扱いについて
 ご記入いただいた個人情報は、
 事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。
 詳しくはホームページをご覧ください。
 ●キャンセル規定
 開催日から逆算(営業日・土日・祝祭日等を除く)いたしまして、
 ・開催7日前以前のキャンセル: キャンセル料はいただきません。
 ・開催3～6日前でのキャンセル: 受講料の70%
 ・開催当日～2日前でのキャンセル・欠席: 受講料の100%
 ※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、
 事情により中止になる場合がございます。

S&T サイエンス & テクノロジー
 研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍
 サイエンス&テクノロジー株式会社
 TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187
 〒105-0013
 東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F
<http://www.science-t.com>